

1月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市長熱田区神宮1-1-1
T e l 0 5 2 (6 7 1) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 (6 8 1) 0 5 3 8

公式HP



新年最初のお祭り

歳旦祭(さいたんさい)

1月1日(日)

午前5:00

本宮・別宮

祭典・神事

新年初のお祭りで、庭燎(ていりょう)が御垣内を照らすなか、斎服(純白の装束)を着けた宮司以下祭員が、新しい年に際し、厳かに皇室を始め、国家・国民の平安と繁栄を祈願致します。



商売繁昌初えびす

大国主社・事代主社祭

1月5日(木)

午前0:00

上知我麻神社境内

祭典・神事

南門の西側に鎮座する、上知我麻神社・大国主社・事代主社において、商売繁昌と家内安全を祈願するお祭りを執り行います。本年も例年同様行いますが、コロナ禍のこの状況でございます。押し合いや大声を出す等の行為はご遠慮くださいますようお願い致します。



○「あきないえびす・はたらきえびす・とりえびす・ちからえびす」など商売繁昌・家内安全の一番札や、福をとり込む「福熊手」や「福箕」を授与致します。

本年の豊凶を占う

世様神事(よだめしんじ)

1月7日(土)

午後2:00

大幸田神社

祭典・神事

ご本殿東の東宝殿床下に一年間納められていた斎甕(いみがめ)を大幸田神社に運び、ご神水の減水量を分木と言われる定規で測り、本年の雨量の多少や早魃(かんばつ)の有無などを占う神事です。また、12日には新しいご神水を厳封する封水世様神事(ふうすいよだめしんじ)を神楽殿にて執り行います。





いにしえの手振り今もお

踏歌神事(とうかしんじ)

1月11日(水)

午前10:00

本宮

祭典・神事

春きざす大地を踏んで土地の精霊を鎮め、除厄と招福とを祈る神事で、奈良時代より朝廷で行われていた踏歌節会の余風を伝えるものです。

順序は、陪従(べいじゅう)が踏歌を歌い、舞人が卯杖舞(うづえのまい)・扇舞(おうぎのまい)を務めます。次いで詩頭(じとう)の詔文(しょうもん)にあわせ、高巾子役(こうこじやく)が振鼓を振ります。

○詔文の文言や振鼓の音色から別名「あらばしり」「オベロベロ祭り」とも呼ばれています。また、振鼓の音からその年の豊凶を拝観者が夫々に占います。なお、午後1時からは別宮並びに大幸田神社でも神事が行われます。



射手の矢に魔除けを託して

歩射神事(ほしやしんじ)

1月15日(日)

午後1:00

神楽殿前庭

祭典・神事

俗に「おまとう」とも呼ばれ、豊年と除災とを祈る神事で、裏に「鬼」と墨書された直径一間の大的めがけ、射手役の神職6名が計36本の矢を大的中央に取つけられた千木めがけて奉射します。この千木が魔除けのお守りになると伝えられ、最後の矢が放たれると同時に参拝者が大的に殺到する様は壮観です。

○順序は、大的前で小禰宜が諸員に「クヰミ」を配膳し神酒を進め、次に魔津星役が的に幣を挿し、切幣でお祓いの後、天・地・的の順に矢を放ちます。その後射手が二人ずつ初立・中立・後立の三組に分かれて順番に奉射します。



その年初めての神楽奉納

迎春神楽

1月1日(日)

午前0:00

神楽殿

行事

家内安全・商売繁昌・厄除けなど、様々な祈願のお神楽を御奉仕致します。

特に午前零時の初神楽では、一年の家運隆昌・商売繁昌・無病息災を祈り「人長舞」と「浦安の舞」を奉奏致します。

○平常の神楽・祈祷の受付時間は午前8:30～午後4:00です。





お家で書きぞめ

第51回 熱田神宮書きぞめ大会

1月4日(水)～1月13日(金)

行事

例年、境内で執り行っております「書きぞめ大会」ですが、本年度は開催方法を変更しております。ご自宅で揮毫頂き、熱田神宮宮庁内熱田神宮書きぞめ大会係宛にご郵送ください。各学年毎の課題や注意事項は熱田神宮文化部教化課にお問合せください。



○応募は郵送のみ、受付期間は1月4日～13日(必着)です。
【お問合せ】052-671-0852(熱田神宮文化部)

合同消防訓練

1月26日(木)

午前10:00

上知我麻神社境内

行事

1月26日の文化財防火デーにあわせ、熱田消防署、白鳥消防団、当神宮自衛消防隊及び職員が、合同で毎年恒例となった消防訓練を実施します。



新春特別展

美術品で初詣 ～熱田で諸社へも初詣～

1月1日(日)～1月24日(火)

午前9:00～午後4:30

宝物館

宝物展示

愛知県、関西地方に鎮座する著名な神社の古絵図を中心に各社所蔵の宝物を展示します。古絵図を通して各地の神社へ時間旅行を兼ねて初詣をすることができます。

主な展示品【重文】朱漆金銅装楯(大神神社蔵)

【国宝】本宮御料古神宝類 黒漆平文飾剣(春日大社蔵)

【重文】木造舞楽面 崑崙八仙(真清田神社蔵)

【重文】金銅五鈷鈴(多度大社蔵) 展示品数 約100点



○入館料 ・大人900円(800円)、大学・高校生600円(500円)、
小・中学生300円(200円)。○内は20名以上の団体料金
[両館共通券 大人1,200円、高大学生800円、小中学生400円]
・入館は午後4時00分まで。期間中は無休。



剣の宝庫 草薙館 刀剣展

～古都の名刀～

1月1日(日)～1月23日(月)

午前9:00～午後4:30

剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることのできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

今月の主な展示品【重文】短刀 銘 長谷部国信／藤原友吉

【重文】太刀 銘 国友

【県文】短刀 銘 長谷部国信



- 入館料 ・大人500円(400円)、小中学生200円(100円)。
()内は20名以上の団体料金
[両館共通券 大人1,200円、高大学生800円、小中学生400円]
・入館は午後4時00分まで。

文化講座

宝物館新春特別展 特別講演

1月21日(土)

午後2:00～午後4:00

文化殿講堂

教養

演題：戦前期名古屋の初詣～鉄道とメディアの観点から～

講師：神奈川大学 国際日本学部 准教授 平山 昇 氏



○聴講無料

新年御垣内参拝のご案内

新年御垣内特別参拝

1月1日(日)～1月9日(月)

午前8:30～午後4:00

本宮拝殿

その他

年の初めに心静かに清々しくご参拝頂けるよう、普段入ることの出来ない御垣内で特別参拝を執り行います。

参拝券の授与は下記期間内のみとなっております。

※1月1日～9日(8:30～16:00)

初穂料 一葉1,000円(小学生以下無料)

